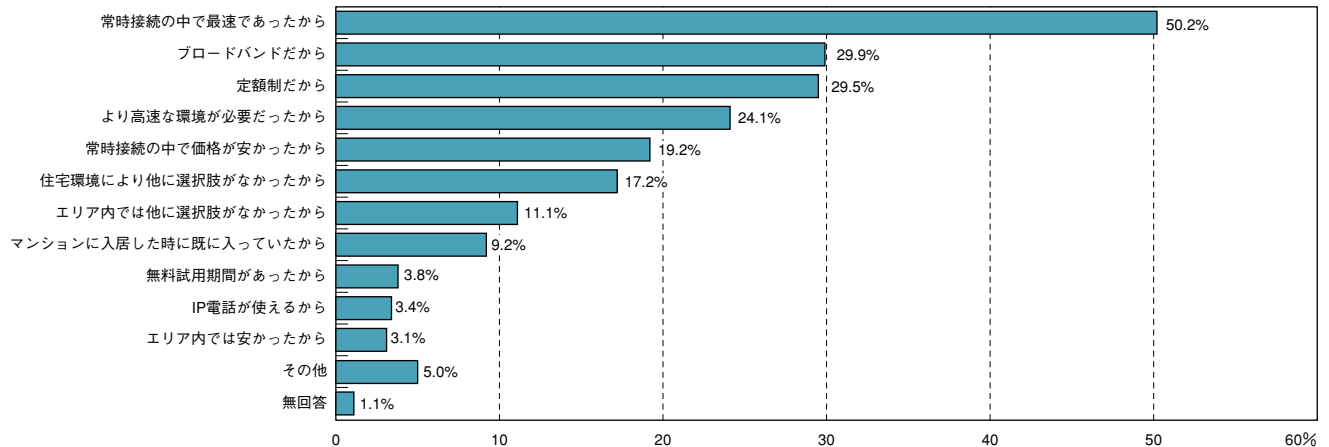


光 (FTTH) 利用

光ファイバーを選んだ理由は「速さ」

資料2-1-36 光 (FTTH) を選択した理由 N=261

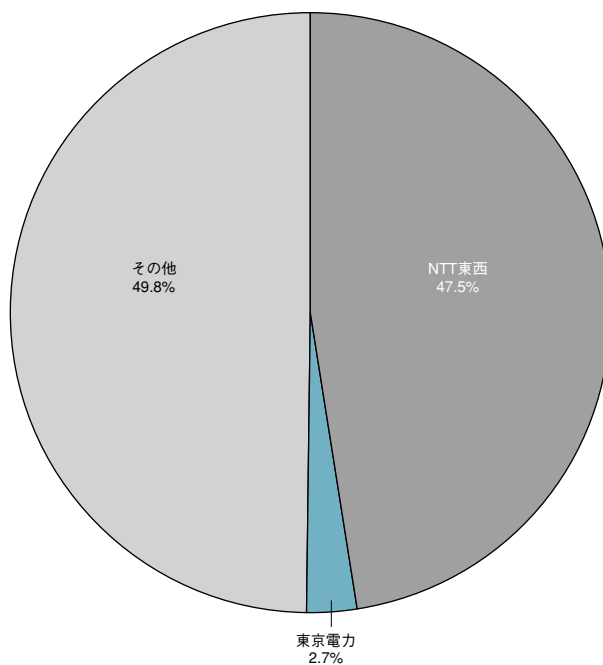


©Access Media/impress,2003

光ファイバー回線を選んだ理由は「常時接続の中で最速であったから」の50.2%。ADSL/xDSLでは「安さ」、CATVでは「CATVも視聴できるから」を挙げている人が最も多かったことを考えると、光は「速さ」で選ばれていることが明確である。

「Bフレッツ」のNTT東西が5割近くを独占

資料2-1-37 契約している光 (FTTH) サービス事業者 N=261



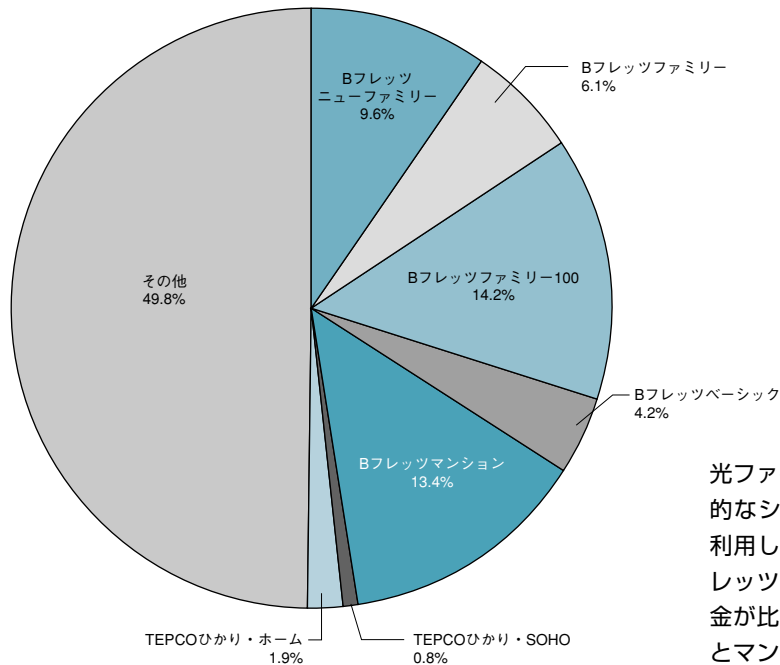
©Access Media/impress,2003

光ファイバー回線の提供者は、「Bフレッツ」を展開するNTT東西が47.5%で圧倒的なシェアを誇っている。2位の東京電力ですら2.7%しかなく、「その他」の事業者が約半数を占めるなど、NTTの独走ぶりが際立つ。

光 (FTTH) 利用

約3割がBフレッツ「ファミリー」を利用

資料2-1-38 契約している光 (FTTH) コース N=261

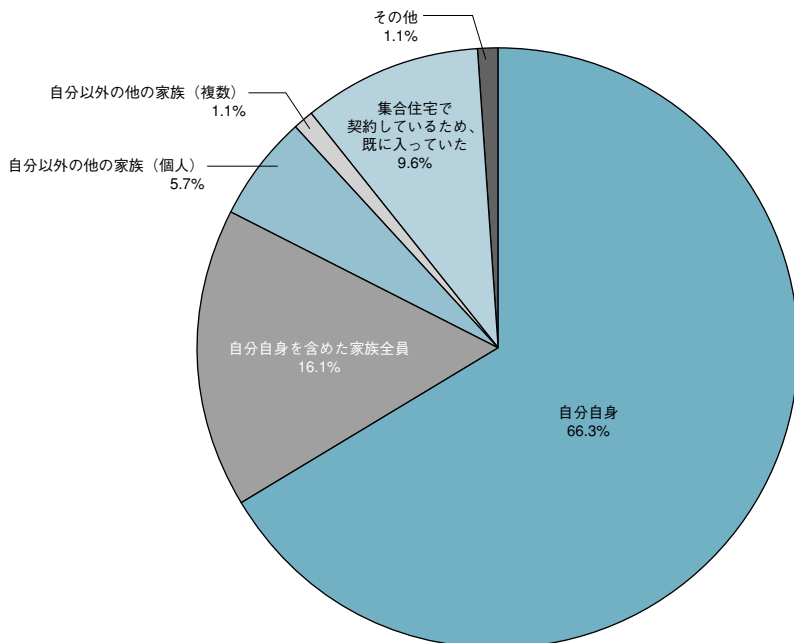


©Access Media/impress,2003

光ファイバー回線ではNTT東西が圧倒的なシェアを誇っているだけあって、利用しているサービスの種類も「Bフレッツ」関連が並ぶ。なかでも月額料金が比較的安い「ファミリー」タイプとマンション単位で加入する「マンション」タイプの利用者が多い。

「集合住宅で既に入っていた」が9.6%

資料2-1-39 光 (FTTH) 契約の決定者 N=261

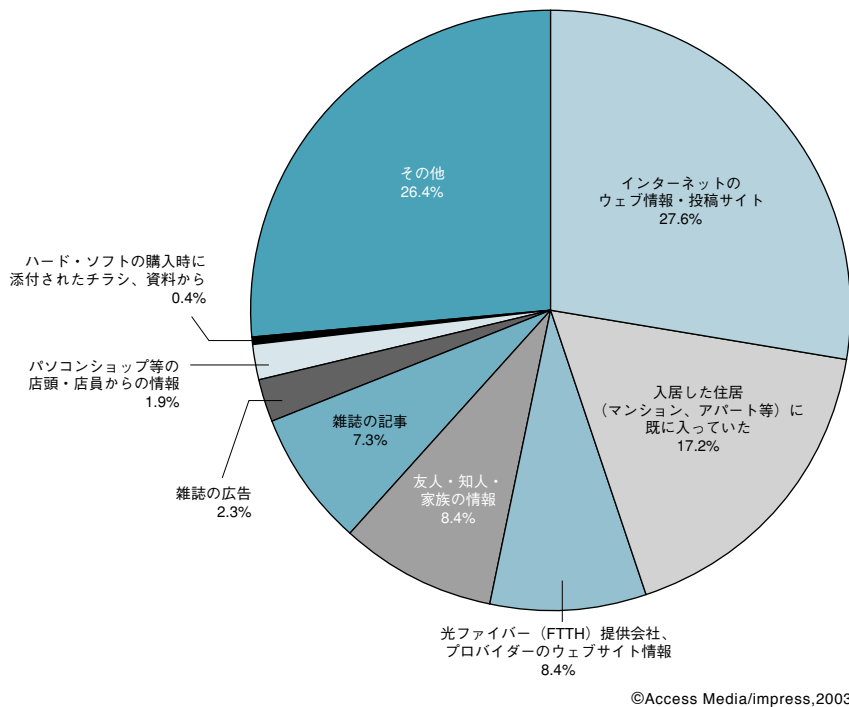


©Access Media/impress,2003

光ファイバー回線業者の多くは、複数のユーザーでまとめて契約する場合に割引料金を適用している。「集合住宅で契約しているから」との回答が10%近くもあり、ADSL/xDSLやCATV利用者に比べて多いのはこうした理由があるからだろう。

光 (FTTH) 利用

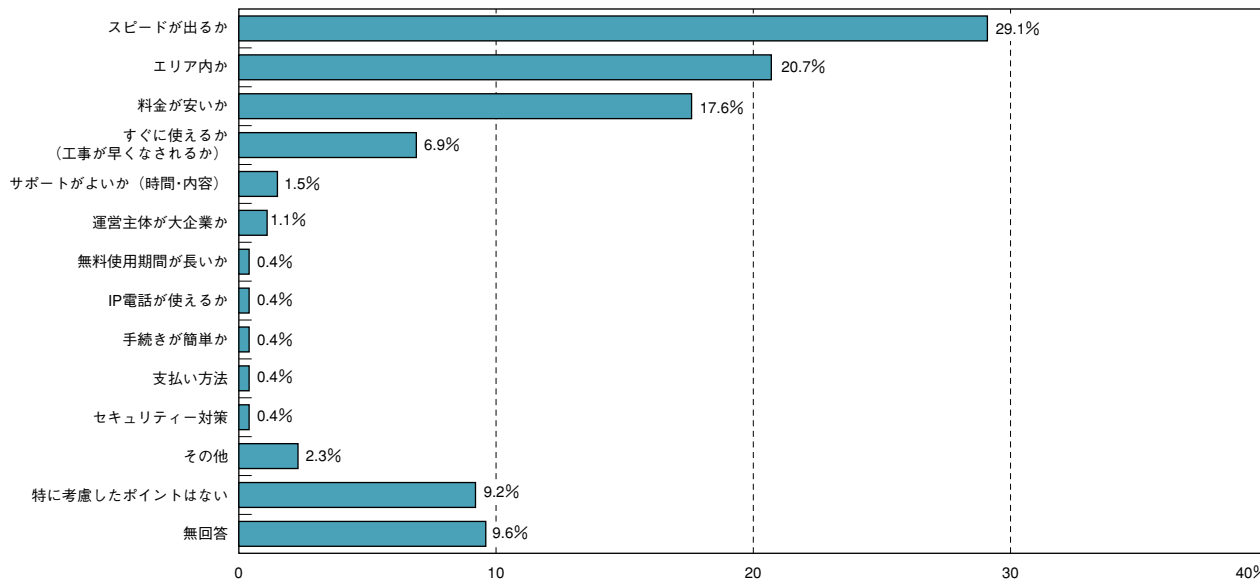
「住宅に最初から光ファイバー敷設済み」が17.2%も
 資料2-1-40 光 (FTTH) 事業者選択のために最も参考にした情報源 N=261



建物内に専用配線を敷設する必要があることもあって、「入居した住宅に既に入っていた」が17.2%もあるのが特徴。逆に、光ファイバー提供会社やプロバイダーのウェブサイト情報を参考にしたのは8.4%で、ほかの回線を選んだ人の回答と比べて少数派である。

「通信速度」と「エリア内か」で選択

資料2-1-41 光 (FTTH) 接続選択時に比較検討した最重要事項 N=261

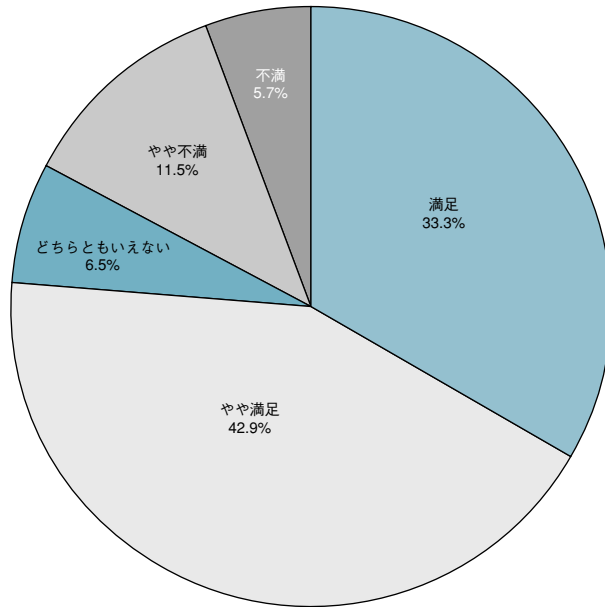


「スピードが出るか」を最重要事項にして光ファイバー回線を選んだ人が約3割。ADSLやCATV回線を選んだ人と比べて「エリア内か」(20.7%)を挙げた人が多いのは、サービス提供エリアが限られているためだろう。

光 (FTTH) 利用

4人中3人が速度・品質に「満足」「やや満足」

資料2-1-42 光 (FTTH) 利用者の「回線品質・スピード」の満足度 N=261

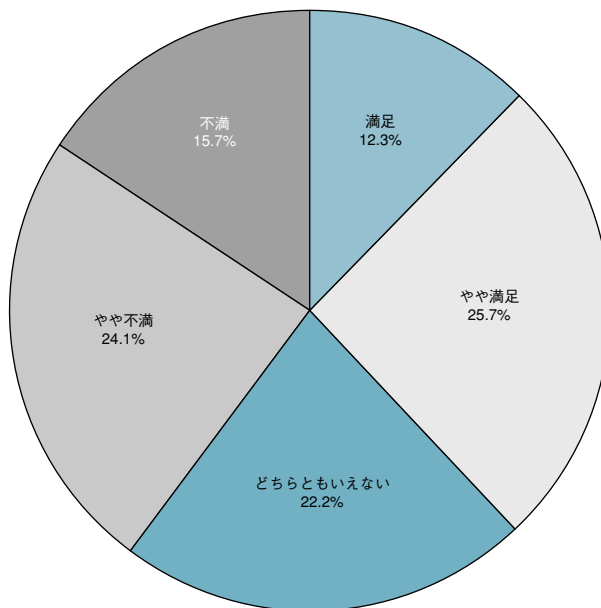


©Access Media/impress,2003

通信回線の速度・品質に対して「満足」と答えた人が4割以上もいるなど、CATVやADSL/xDSL利用者に比べて満足度は高い。「やや満足」までを含めると76.2%がスピードを評価しており、速度と品質面での光ファイバーの優位性は明らかである。

料金は「やや満足」と「やや不満」に評価が分かれる

資料2-1-43 光 (FTTH) 利用者の「料金」の満足度 N=261



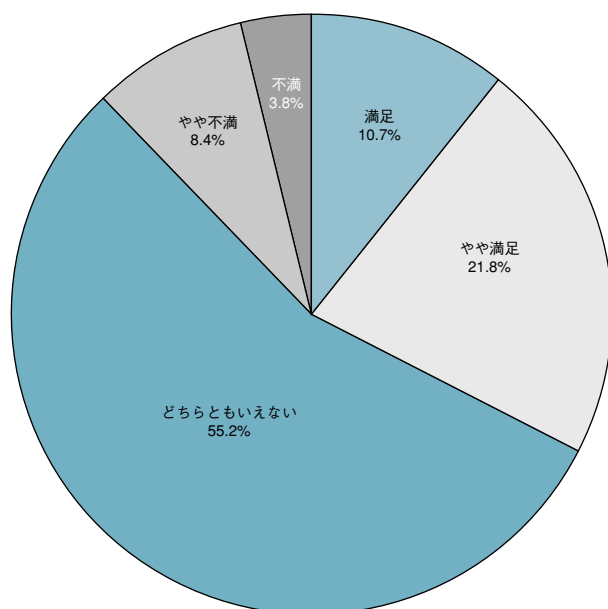
©Access Media/impress,2003

「やや満足」と「やや不満」がそれぞれ4分の1ずついるほか、「満足」と「不満」も票を集めている。「ほかの回線に比べて割高」と思われる半面、「速度面で優れているから、ある程度割高なのはやむなし」との見方もあって、評価は分散した。

光 (FTTH) 利用

サポートの満足度は「どちらともいえない」が55.3%

資料2-1-44 光 (FTTH) 利用者の「サポート」の満足度 N=261

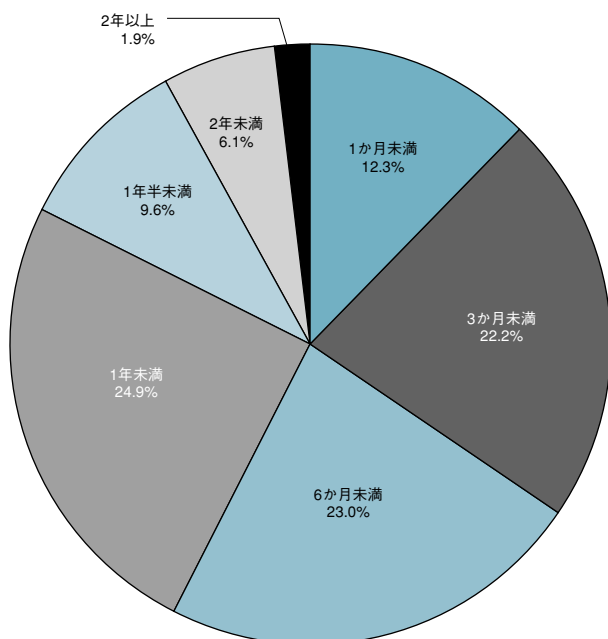


©Access Media/impress,2003

光ファイバーは専用モジュージャックに接続する形態が多く、CATVやADSL/xDSLなどに比べて配線が簡単。カスタマーサポートの手助けなしでセットアップが完了することが多いため、サポートについての関心が薄れている可能性も考えられる。

8割以上が契約して「1年未満」

資料2-1-45 光 (FTTH) の利用歴 N=261



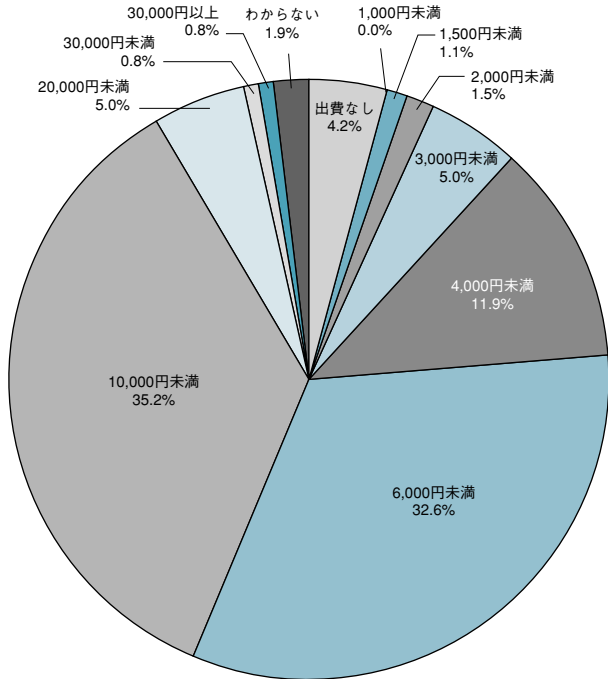
©Access Media/impress,2003

「1か月未満」と「3か月未満」の合計が34.5%、さらに「6か月未満」と「1年未満」まで合わせると82.4%が契約して1年未満。逆に「2年以上」はわずか1.9%。こうした利用歴の短さはCATVやADSL/xDSLには見られない傾向である。

光 (FTTH) 利用

利用金額はADSL/xDSLやCATVより高め

資料2-1-46 光 (FTTH) 利用者が1か月に支払っているインターネット利用料金 N=261

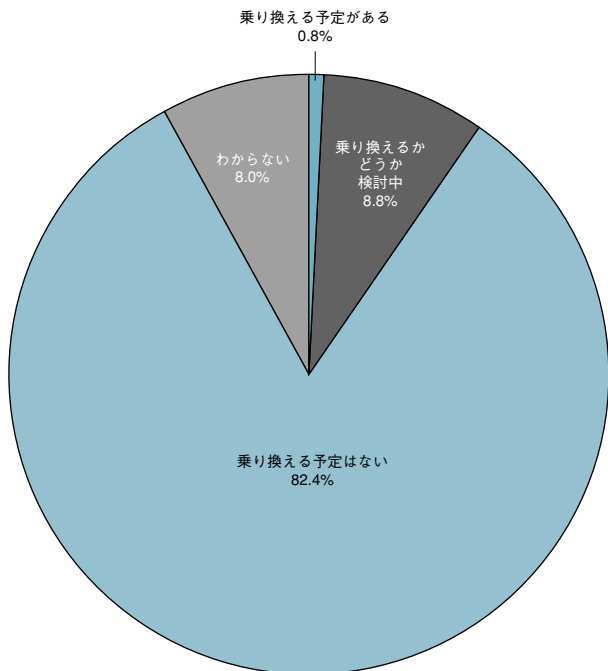


©Access Media/impress,2003

「6,000～1万円」が35.3%で最も多く、「4,000～6,000円」が32.6%で続く。月額4,000～1万円の範囲で負担している人が67.8%で、3人中2人がこの価格帯に該当するなど、毎月の負担額は高めだ。料金が1万円超の人も7.3%いる。

8割以上が「別の回線に乗り換える予定なし」

資料2-1-47 光 (FTTH) 利用者の他の回線への乗り換え意向 N=261



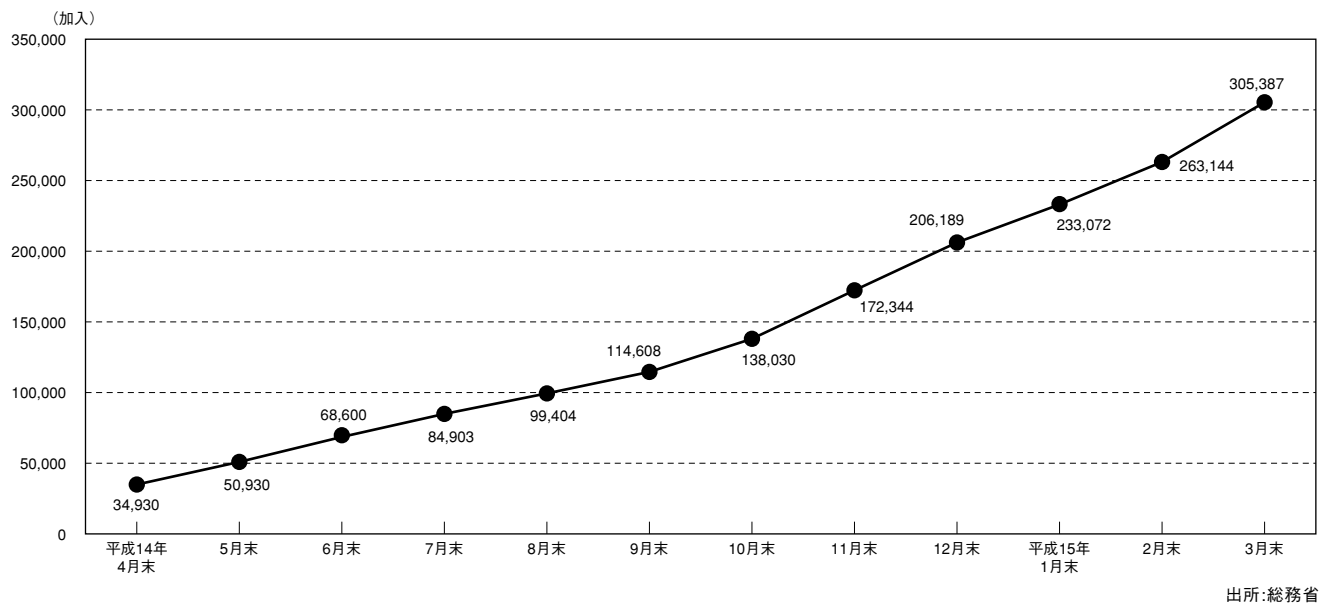
©Access Media/impress,2003

光ファイバーを使っている人の82.4%は、別の回線に「乗り換える予定はない」と回答。CATV利用者では55.4%、ADSL/xDSL利用者では46.6%にすぎないことを考えると、光ファイバー利用者の多くがインターネット接続環境に満足していることがうかがえる。

光 (FTTH) 利用

光 (FTTH) サービスの利用者は30万人

参考資料2-1-C FTTHサービスの加入者数推移



光ファイバー回線によるインターネット利用者は2002年4月末に比べて約27万人増加し、2003年3月末時点で30万人を突破した。1か月当たりの増加数は約2万5,000人だが、2002年10月以降は1か月で3万人を超えるペースで増加中だ。

日本の普及状況

個人の利用実態

企業の利用実態

海外の普及状況



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp